



社報「志氏」第142号

志氏神社

四日市市大宮町14-6

TEL-FAX(059)331-0620



印刷所 水九印刷(株)
責任者 社報編集委員会

妻恋稻荷神社 春季大祭 四月十二日(日)

第六十四回 奉納書道大会 奉納写生大会

三月二十九日(日)

一、書道大会

日時 三月二十九日(日)午前九時より十二時まで
場所 志氏神社参集殿 対象者 幼年・小学生
参加料 一名 二百円 用紙 神社指定用紙
準備物 毛筆用具・筆記用具
※保護者以外の会場への立入はご遠慮下さい。

一、写生大会

日時 三月十五日(日)～三月二十九日(日)午前九時より午後四時まで
場所 妻恋稻荷神社・志氏神社境内一円
対象者 幼年・小学生
参加料 一名 二百円
準備物 神社指定用紙
写生用具
その他 社務所で受付をし、二十九日(日)午後四時までに作品を届けて下さい。

硬筆課題(新学年)

は	さ	く	ら
い	な	が	の
だ	な	。	き
な			れ

より(なまえ)

毛筆課題(新学年)

は	る
は	る

より(なまえ)

さ	く
の	は
川	る

より(なまえ)

正	心
志	里

より(なまえ)

日	う	つ	く	し	い
本	の	森	を		
み	な	で	ま		
も	ろ	う			

より(なまえ)

妻	恋
稻	荷

より(なまえ)

作品展示

賞

- 四月五日(日)より十九日(日)まで 志氏神社成和殿 ※奉納作品は返却いたしません。
- 四日市市長賞 志氏神社宮司賞
- 四日市市教育委員会賞 妻恋稻荷神社奉賛会長賞
- 四日市市議会議長賞 志氏神社総代会長賞
- 中日新聞社賞 金賞、銀賞、銅賞 他
- 羽津地区連合自治会長賞

授与式 四月十二日(日)午後二時より参加者全員に賞品が授与されますので集合して下さい。

その他 ○一人で書道と写生に出品できますのでふるって参加してください。不明な点は志氏神社へおたずね下さい。

後援 四日市市・四日市市教育委員会・四日市市議会
中日新聞社・羽津地区連合自治会





前記のように、妻恋稻荷神社春季大祭が、奉賛会員・崇敬者多数の参列のもと、家運隆昌・夫婦円満・五穀豊穡・商売繁盛・諸願成就などを願って、賑賑しく斎行されます。

また、奉賛会会員の奉仕による「福德だんご」の販売も行われます。皆様お誘い合わせの上、ご参列下さい。

当日は、第六十四回奉納書道・写生大会作品の展示が、また、午後二時よりその表彰式が行われます。

妻恋稻荷神社春季大祭

祭典 四月十二日(日)午前十時より

妻恋稻荷神社の由緒

本社の妻恋神社は、東京都文京区妻恋町に鎮座しています。

ご祭神は、日本武尊・立花媛命・倉稲魂命です。

日本武尊が東征のとき、この地で「妻恋し、はるかに見入れば」とお詠みになられた故事により、関東地方を「吾妻」、この地が「妻恋」と名付けられました。

源頼義をはじめ、徳川家代々の崇敬が篤く、関八州の稻荷神社の総司として仰がれている名高い神社です。

嘉永六年(一八五三年)志氏神社神主、森出雲守泰友氏が、この妻恋神社のご分霊を庭内に奉祀いたしましたのが始まりです。

昭和三十三年に、志氏神社境内に遷座し、伏見稻荷神社大神、愛染稻荷大神を合わせお祀りし、今日に至っております。

妻恋稻荷神社

奉賛会加入のお薦め

妻恋稻荷神社は、家運隆昌・夫婦円満・五穀豊穡・商売繁昌などにお導きいただく尊い大神さまです。ご神徳を仰ぎ、感謝し、奉賛する方々の集まりである「妻恋稻荷神社奉賛会」によって神社の運営がなされています。

ぜひ奉賛会にご加入になられ、妻恋稻荷神社のご神徳を受け、明るく平和で幸多い毎日を送られましょう。ようお勧めいたします。

会費 一ヶ月 二百円

のぼり・朱鳥居

ご奉献のお願い

● 大のぼり 一本 五千円
毎年、春季大祭前の十数日間、志氏神社境内に立てられ、参詣者の目をひいています。

● 小のぼり 一本 二千円
一年中、稻荷神社参道の両側に立ち並び、参詣者をお迎えしています。

● 朱鳥居 一基 二十八万円
● 申し込み 下の申込書をご使用ください。

※歳月を経ますと、老朽化に伴い撤去させていただきます。

のぼり・朱鳥居奉納申込書

1. 種別	のぼり	○大のぼり	1本	5,000円
		○小のぼり	1本	2,000円
	朱鳥居	○塩化ビニール製	1基	28万円

2. 奉納者住所

3. 電話番号

4. 氏名 (屋号でも結構です)

5. 申込先及締切日 3月25日(休)まで、社務所又は妻恋稻荷神社奉賛会員(志氏神社氏子総代)までお申込下さい。